

第4回 国際小委員会  
2022年1月25日



**MPA**

Commissioned  
by Motion Picture Association

資料1-2

# 日本におけるインターネット上の 海賊版サイトの定量化と分析 (2018年7月～2021年7月)



**Photonic System Solutions Inc.**

**Accredited by University of Electro-Communications**



**The University of Electro-Communications**

電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授  
株式会社 PSS 技術顧問  
日本知財学会 理事

**渡邊 恵理子**

1. PSSは、MPAの依頼により、2017年7月から2020年5月までの約3年間、日本からアクセスできる映画、テレビ、アニメーション、マンガなどを扱う著作権侵害サイト（海賊版サイト）の定量化を行った。今回は、2020年6月以降の海賊版サイトの状況を調査した。調査は、前回同様に以下のように実施した。

調査実施期間：2021年6月30日～2021年9月30日

調査対象期間：

2017年7月～2019年7月：2019年調査

2018年5月～2020年5月：2020年調査

2018年7月～2021年7月：2021年調査

調査対象コンテンツ：

日本あるいは海外コンテンツで、表2の4種類の著作権侵害コンテンツを扱う海賊版サイトを調査した。

調査対象サイトタイプ：

海賊版サイトは表1に定義された5種類に分類して調査を行った。

調査手順：

海賊版サイト調査では、以下の手順（1）～（5）に従って必要なデータを収集・分析した。

## (1)海賊版サイトのリスト化

海賊版サイト候補は、以下の7つの方法で抽出した。

### ①MPAからの提供及びPSSが運用中のシステムデータベースによるリストアップ

PSSでは自社が開発した FReCs®を活用し、2008年の創業以来、動画共有サイト上の違法アップロード動画の検出を行っている。このFReCs®システムが管理しているデータベースを使い、対象となるサイトを抽出した。MPAから提供を受けたサイトも調査に含めた。

## ②過去の調査報告データ

経済産業省（METI）のMAGP（マンガアニメガーディアンプロジェクト）などから抽出。

## ③Lumenデータベース

DMCA(Digital Millennium Copyright Act)の報告内容が保存・公開されているサイトであるLumen(<https://www.lumendatabase.org/>)より海賊版サイトを抽出した。

## ④Google透明性レポート

Googleの透明性レポート(<https://transparencyreport.google.com/>)は、政府や企業等が、ユーザーや著作権者からの要請でGoogleの検索結果から除外したデータを公開している。このデータから海賊版サイトの情報を抽出した。

## ⑤まとめサイトによるサイトリスト

「コミック 無料」や「raw movie」などの検索キーワードから検索エンジンでまとめサイトや掲示板を探し出し、それらのサイト内で紹介されている海賊版サイトを抽出した。

## ⑥SimilarWebの活用

SimilarWebで、既知の海賊版サイトについて検索をかけると、類似サイトの候補が表示される。海賊版サイトの類似サイトは海賊版の可能性が高いのでこれを抽出。さらに、流入元サイトあるいは流出先サイトの情報も参考にした。

## ⑦検索エンジンの利用

Googleなどの検索エンジンを使用してサイトを調査した。

## (2) 著作権侵害サイトの絞り込み

(1) で抽出したサイトを確認し、以下の2種類の作業を実行し、調査対象サイトの絞り込みを行なった。

作業①：UGC、違法なコンテンツが見つからなかったサイト、アダルトやゲームなどのコンテンツのみを扱うサイトを除外した(3,107件の海賊版サイトを抽出)。

作業②：SimilarWebで取得した月間訪問数を使用し、2018年7月～2021年7月の調査期間のうち一度でも月間訪問数が10万件を超えた月があるサイトのみを調査対象とした(合計136件の海賊版サイトを抽出。これに前回調査で月間訪問数が10万件以上だった731サイトはすべて含めた。従って合計867サイトを抽出した)。

## (3) 海賊版サイトに関する基本データの収集

(2) の作業で絞り込んだ調査対象の海賊版サイトにアクセスして下記データの収集した。

- ①サイト名
- ②URL
- ③サイトタイプ
- ④主なコンテンツタイプ
- ⑤サイトの状況

## (4) 海賊版サイトの調査期間中における下記データの収集

調査期間（2018年7月から2021年7月）の各月に日本から各サイトにアクセスした以下のデータをSimilarWebを使って収集した。

- ①月間総訪問数
- ②デバイス別の月間訪問数

以下の情報は、NetCraftを使用して抽出した。

- ③著作権侵害サイトが使用するサーバーに関する情報。

前回調査では731サイトの海賊版サイトを調査した。今回は前回調査以降に見つかった136サイトを追加した。従って、合計867のサイトの調査を行った。この調査は2021年8月に取得されたSimilarWebデータに基づいている。

## (5)日本における正規版サイトへの訪問者調査:

海賊版サイトへの訪問数と日本にある正規版のサイトの訪問とを比較するため、日本で訪問数が多い正規版サイトの上位20サイトの訪問数を調査した。調査は、漫画サイトおよび動画（アニメ、映画、テレビ）サイトそれぞれ10サイトをピックアップして実施した。

種類	サイト名	URL	月間Max訪問数(百万件)
マンガ	コミックシーモア	cmoa.jp	104.5
	めちゃコミック	mecha.cc	72.9
	まんが王国	k-manga.jp	23.0
		booklive.jp	20.5
	少年ジャンプ+	shonenjumpplus.com	20.3
	となりのヤングジャンプ	tonarinoyj.jp	19.7
	ピッコマ	piccoma.com	19.4
	pixiv コミック	comic.pixiv.net	18.8
	Comic Walker	comic-walker.com	17.4
	ブックパス	bookpass.auone.jp	16.2
動画	abema.tv	abema.tv	42.2
	NETFLIX	netflix.com	38.0
	TVer	tver.jp	36.2
	GYAO!	gyao.yahoo.co.jp	28.1
	U-NEXT	unext.jp	20.8
	dアニメストア	anime.dmkt-sp.jp	16.1
	hulu	hulu.jp	14.9
		happyon.jp	13.7
	DAZN	dazn.com	9.0
	WOWOW	wowow.co.jp	8.6

- ✓ Amazon Prime Videoは、サイトのビデオ部分を個別に抽出することが不可能であるため、除外した。
- ✓ この調査は2021年8月に取得されたSimilarWebデータに基づいている。

## 2. 海賊版サイトタイプの定義（表1）

サイトタイプ	定 義
P2Pサイト(P2P)	ピア・ツー・ピア方式を使って海賊版コンテンツをダウンロードするためのトレントファイルを提供するサイト
ストリーミングサイト (Streaming)	海賊版の動画コンテンツをサイト内で再生する機能を持つサイトで、コンテンツファイルは他のサイトに存在することが多い
オンラインリーディング (Online Reading)	海賊版のマンガをサイト内で閲覧する機能を持つサイトで、コンテンツファイルは他のサイトに存在することが多い
リーチサイト(Leech)	自サイト内にコンテンツファイルを持たず、他の海賊版サイトに誘導したり、他のサイトのファイルをダウンロードさせるサイト
ストレージサイト (Host)	ファイルをオンライン上に保存することができるサイトで、リーチサイトやストリーミングサイトの海賊版コンテンツを保存する場所として利用される

## 3. コンテンツタイプの定義（表2）

コンテンツタイプ	定 義
映画 (Film)	洋画、邦画など映画館で上映された作品。アニメーション映画も含む
TV番組 (TV)	ドラマ、バラエティーなどのTV番組。映画とアニメは含まない。海外のドラマやバラエティーも含む
アニメ (Anime)	TVアニメ番組、Webサービスのアニメ等。映画アニメは映画に分類
マンガ (Manga)	漫画及び漫画雑誌

## 4. 海賊版サイトへの総アクセス数に対する上位サイト比率

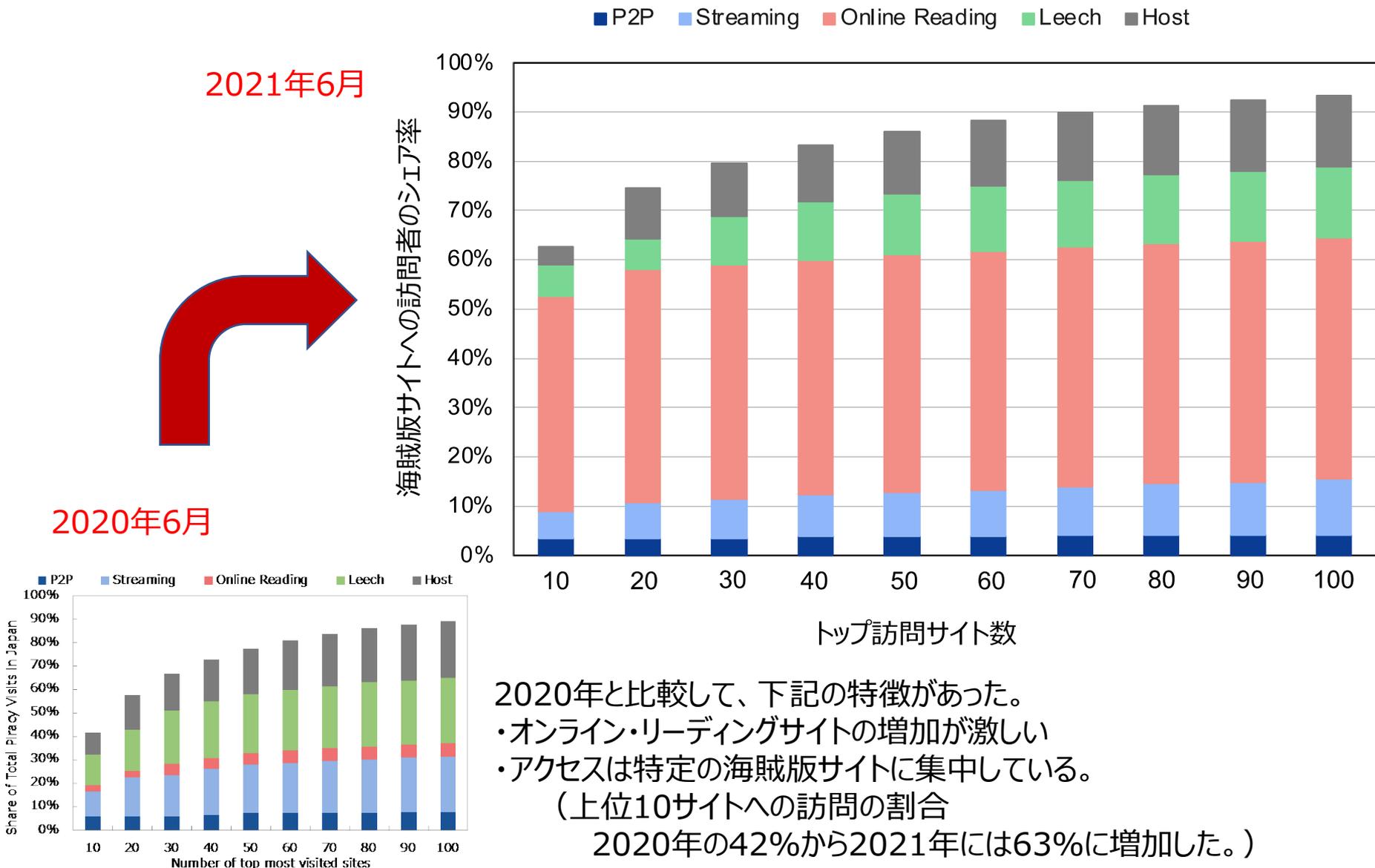


図1 海賊版サイトへの総アクセス数に対する上位サイト比率

## 5. NetCraftから収集した上位100サイトの海賊版サイトで使用されているNetblock Owner

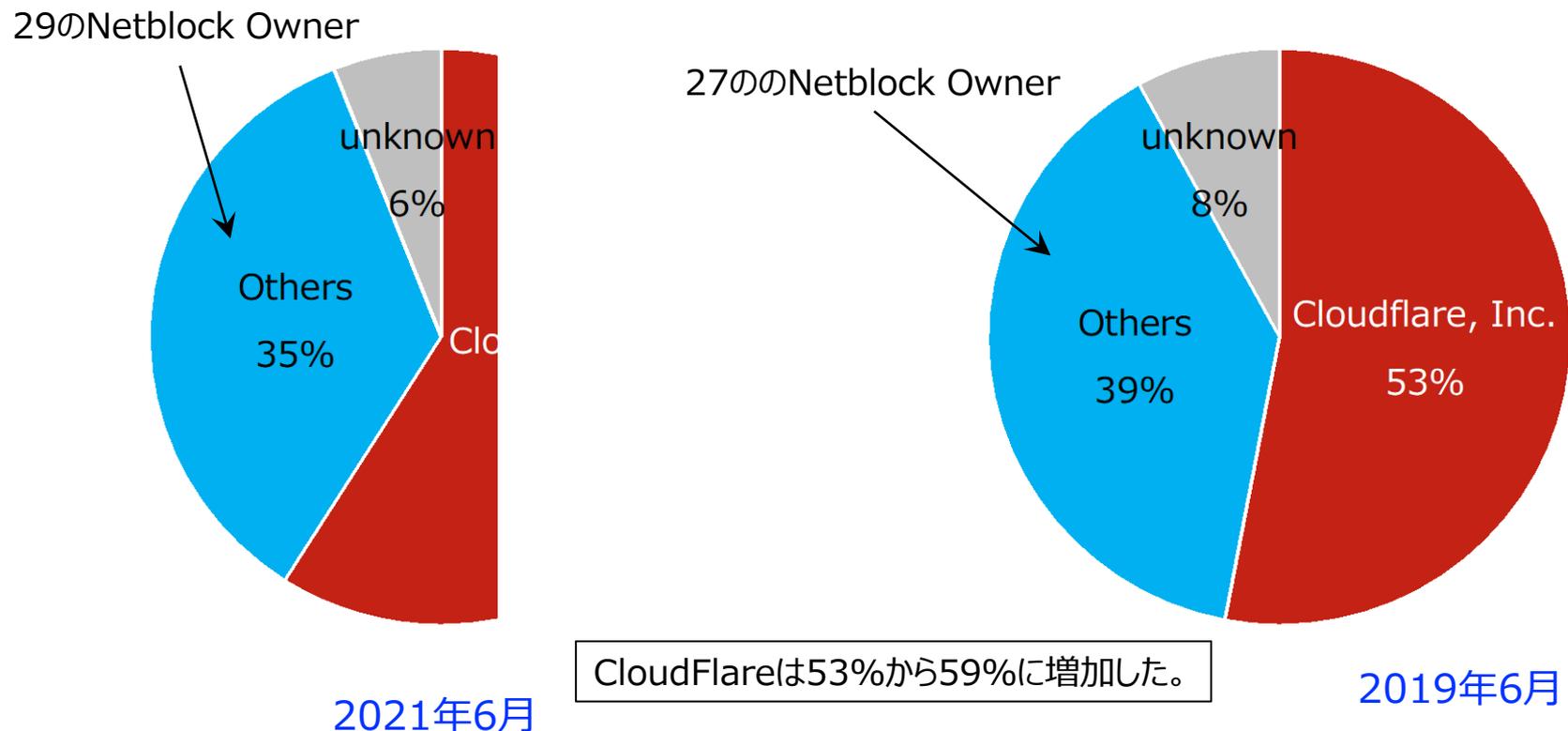
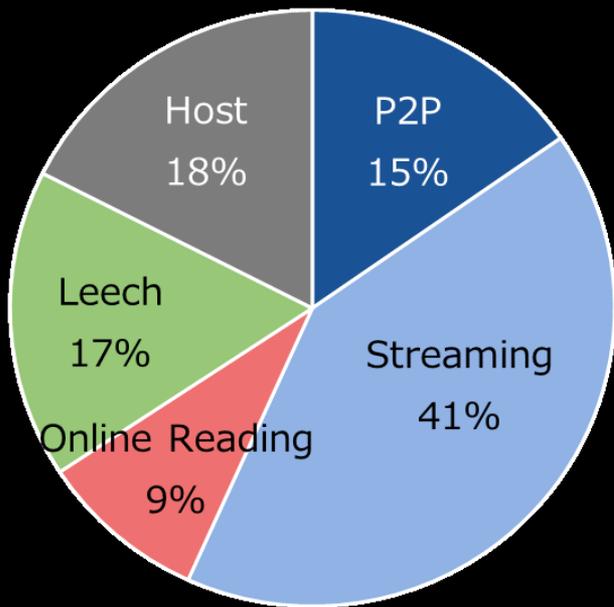


図2 NetCraftから収集した上位100サイトの海賊版サイトで使用されているNetblock Owner

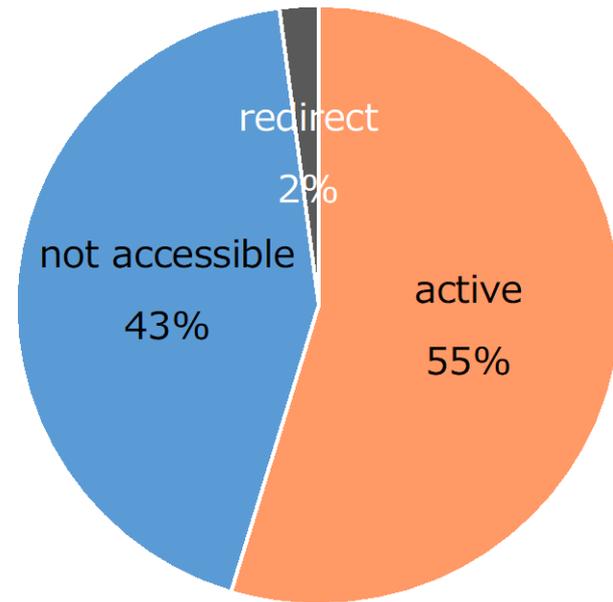
注)

- 1) この図は図1で示したトップ100サイトについてNetCraft(<https://sitereport.netcraft.com>)から収集したNetblock Ownerの集計結果である。
- 2) 2021年において、Cloudflare以外のNetblock Ownerは29種類であったが、同一のOwnerを利用しているサイトは多くて3サイトだった。

## 6. 海賊版サイト867サイトの内訳



合計：867 サイト



合計：867 サイト

図3 海賊版サイトのサイトタイプの分類(2021年)

図4 海賊版サイトの現状(2021年)

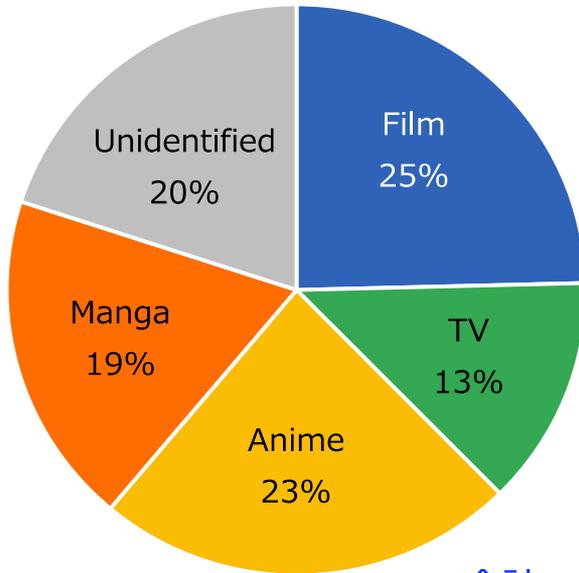
注)

1) not accessible :

調査段階で閉鎖されたサイト、またはセキュリティやエリアエラーなどのエラーのためにアクセスできないサイト。

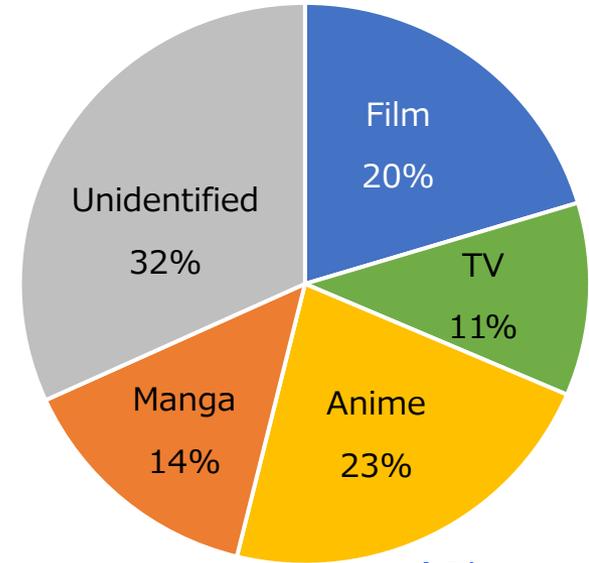
2) redirect :

完全に無関係なサイトにリダイレクトするサイト、または同じサイトであるが他のドメインにリダイレクトするサイト。  
例えば、chia-anime.tvにアクセスすると、chia-anime.meにリダイレクトされる。



合計 : 715 サイト  
(サイトタイプのHostは除く)

図5-1 海賊版サイトのコンテンツタイプ  
(2021年)



合計 : 585 サイト

図5-2 海賊版サイトのコンテンツタイプ  
(2020年)

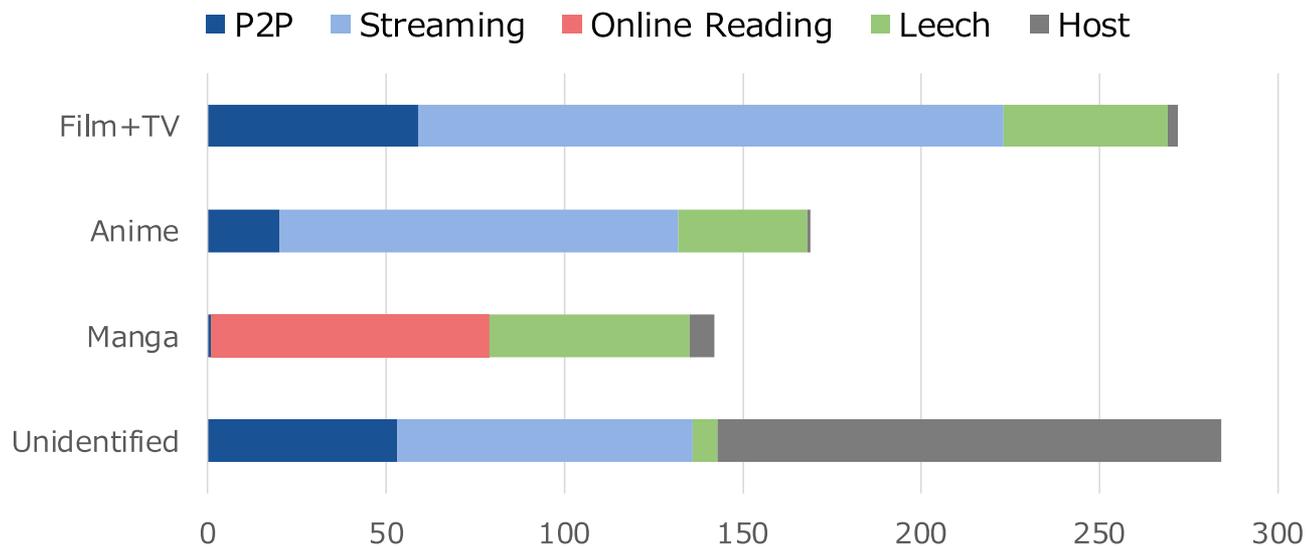
注)

1) サイト数は、サイトタイプのHostを除いた数で表示した。

2) Unidentified :

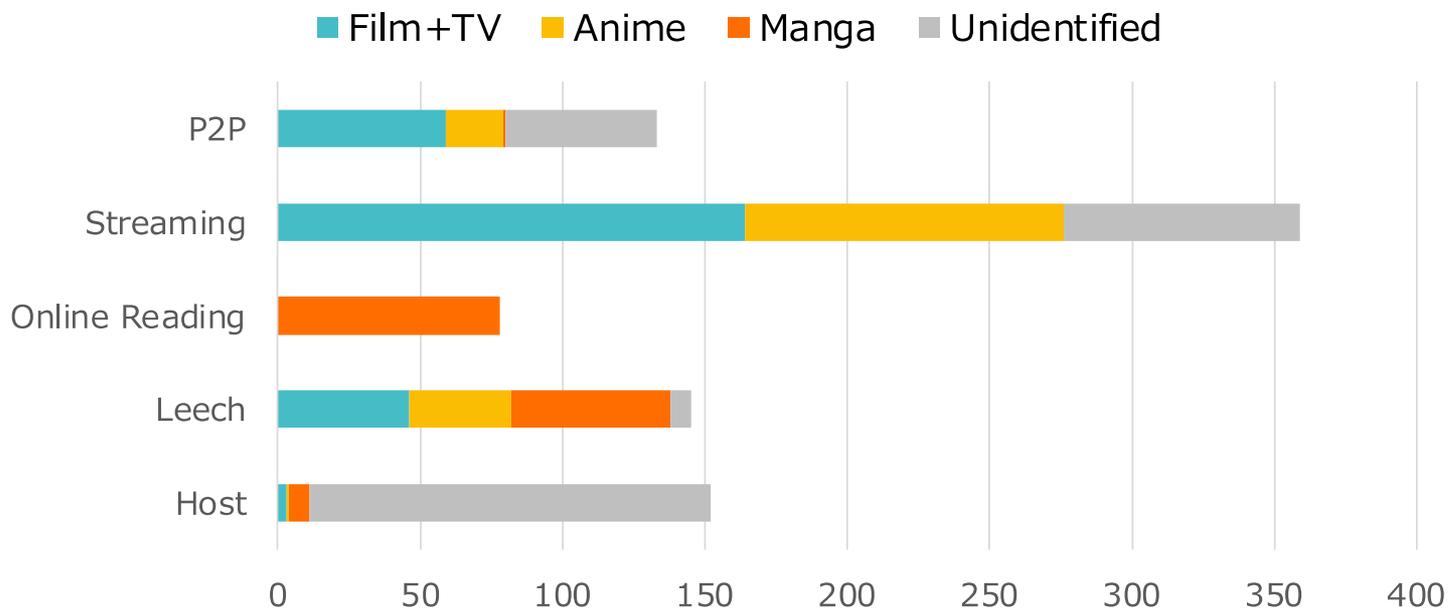
特にHostサイトやP2Pサイトの場合、サイトのホームページを確認するだけでは、サイトのコンテンツを特定出来ない。

さらに、アクセスできないサイト、またはサイトを確認するためにユーザー認証が必要なサイトは、Unidentifiedとして扱った。



合計：867 サイト

図5-3 コンテンツタイプ別サイトタイプ内訳(2021年)



合計：867 サイト

図5-4 サイトタイプ別コンテンツタイプ内訳(2021年)

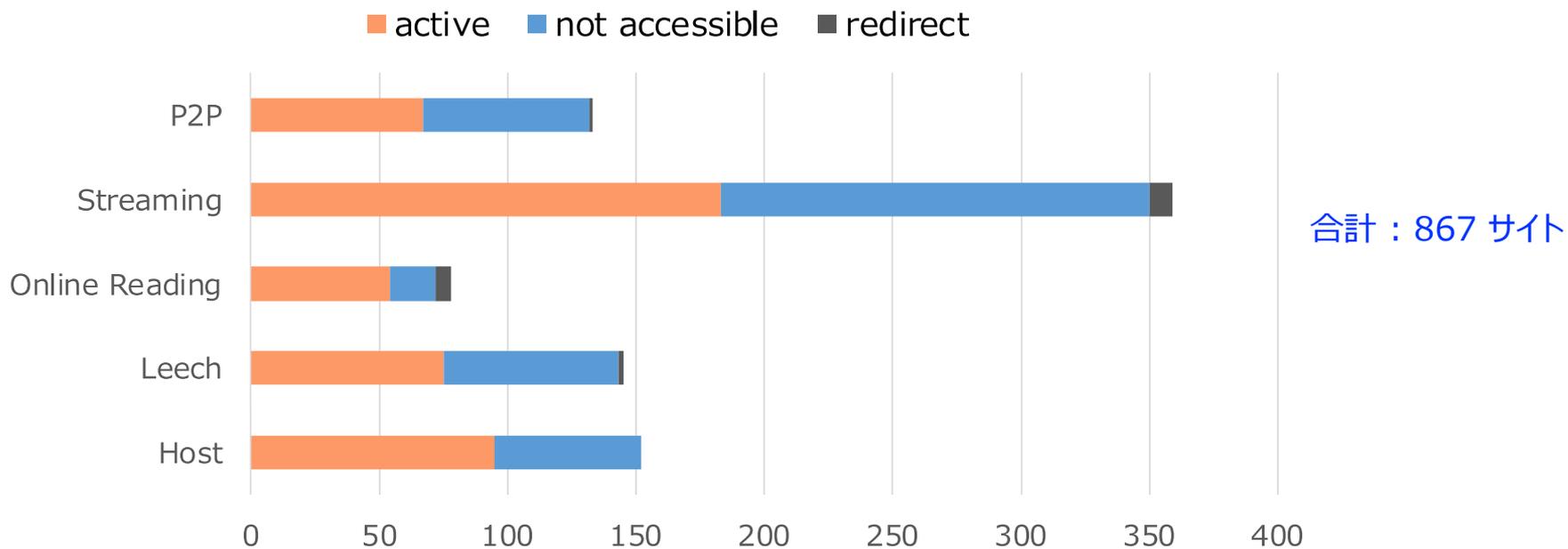


図5-5 サイトタイプ別のアクセス状況内訳(2021年)

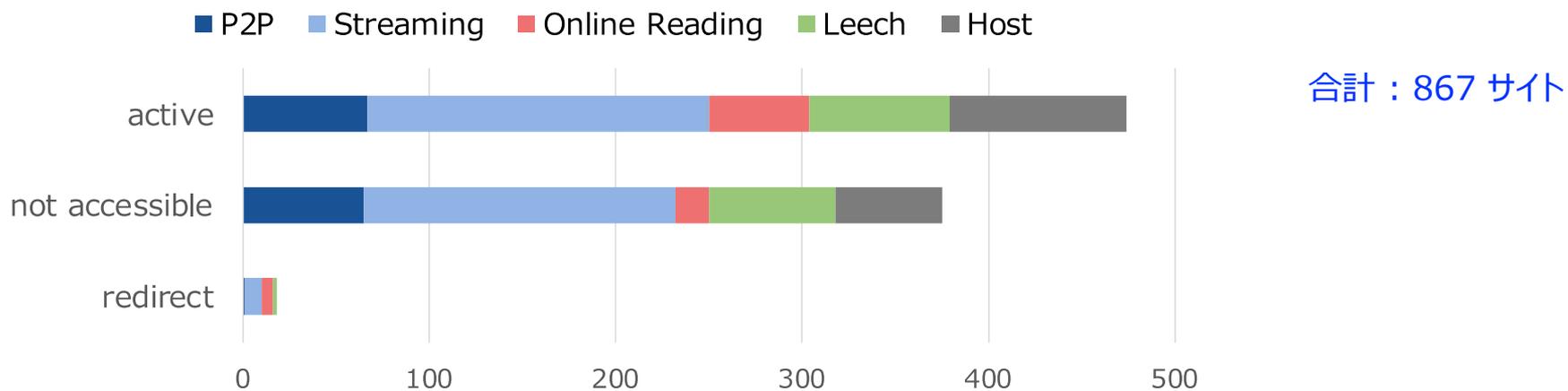


図5-6 アクセス状況別のサイトタイプ内訳(2021年)

## 7. 日本における月間訪問数(2018年7月～2021年7月)

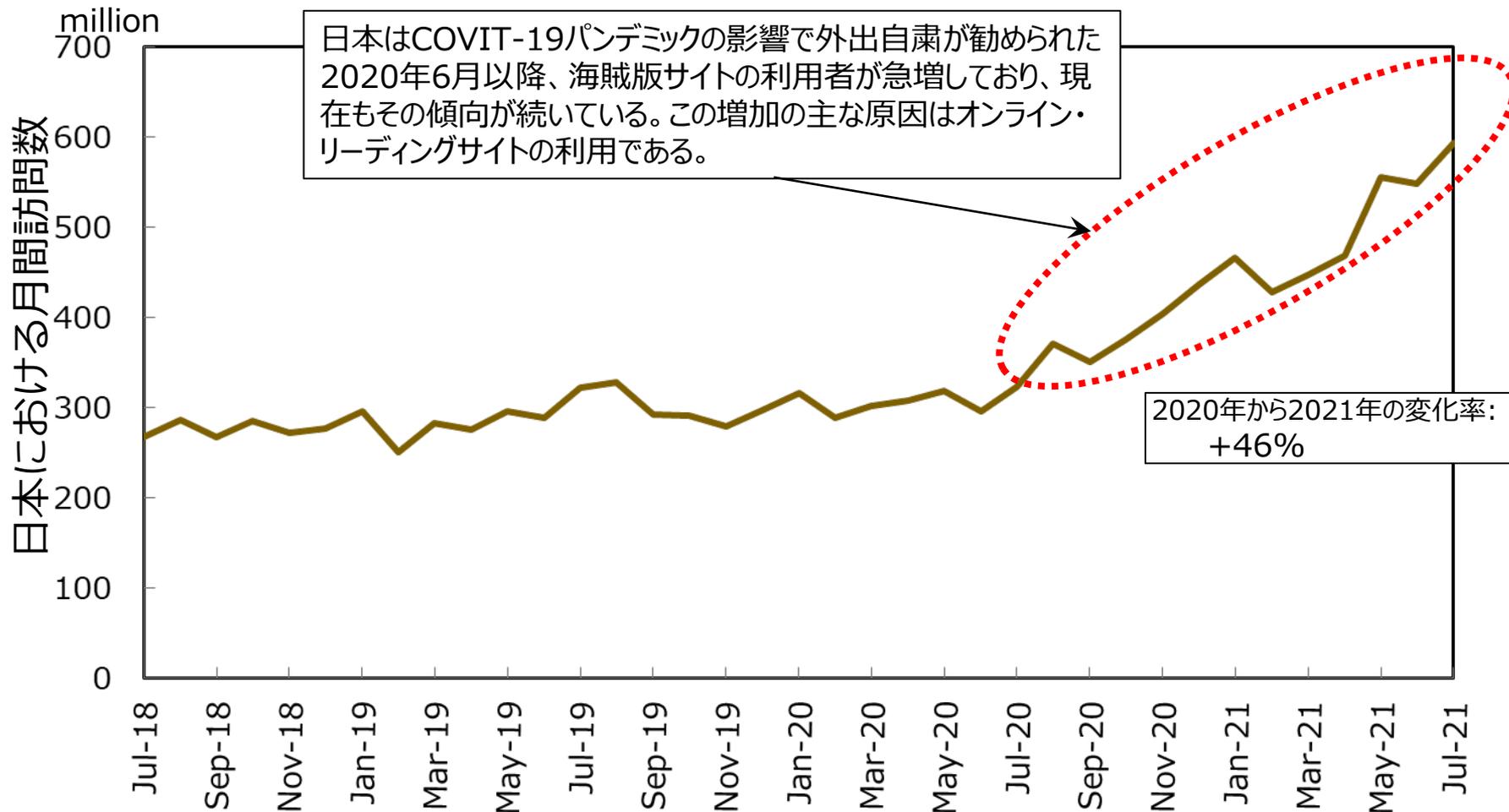


図6 日本における月間訪問数

注)

- 1) 海賊版サイトのカテゴリには、Host、ストリーミング、P2P、リーチ、オンライン・リーディングサイトが含まれる。
- 2) この調査は、2021年8月に取得したSimilarWebデータに基づいている。
- 3) 「変化率」の計算方法：  

$$\text{Ave20} = \text{2019年7月から2020年6月までの海賊版サイトへの月間平均訪問数}$$

$$\text{Ave21} = \text{2020年7月から2021年7月までの海賊版サイトへの月間平均訪問数}$$

$$\text{「変化率」} = (\text{Ave21} - \text{Ave20}) / \text{Ave20} \text{として計算した。}$$

## 8. サイトタイプ別の海賊版サイトへの月間訪問数(2018年7月～2021年7月)

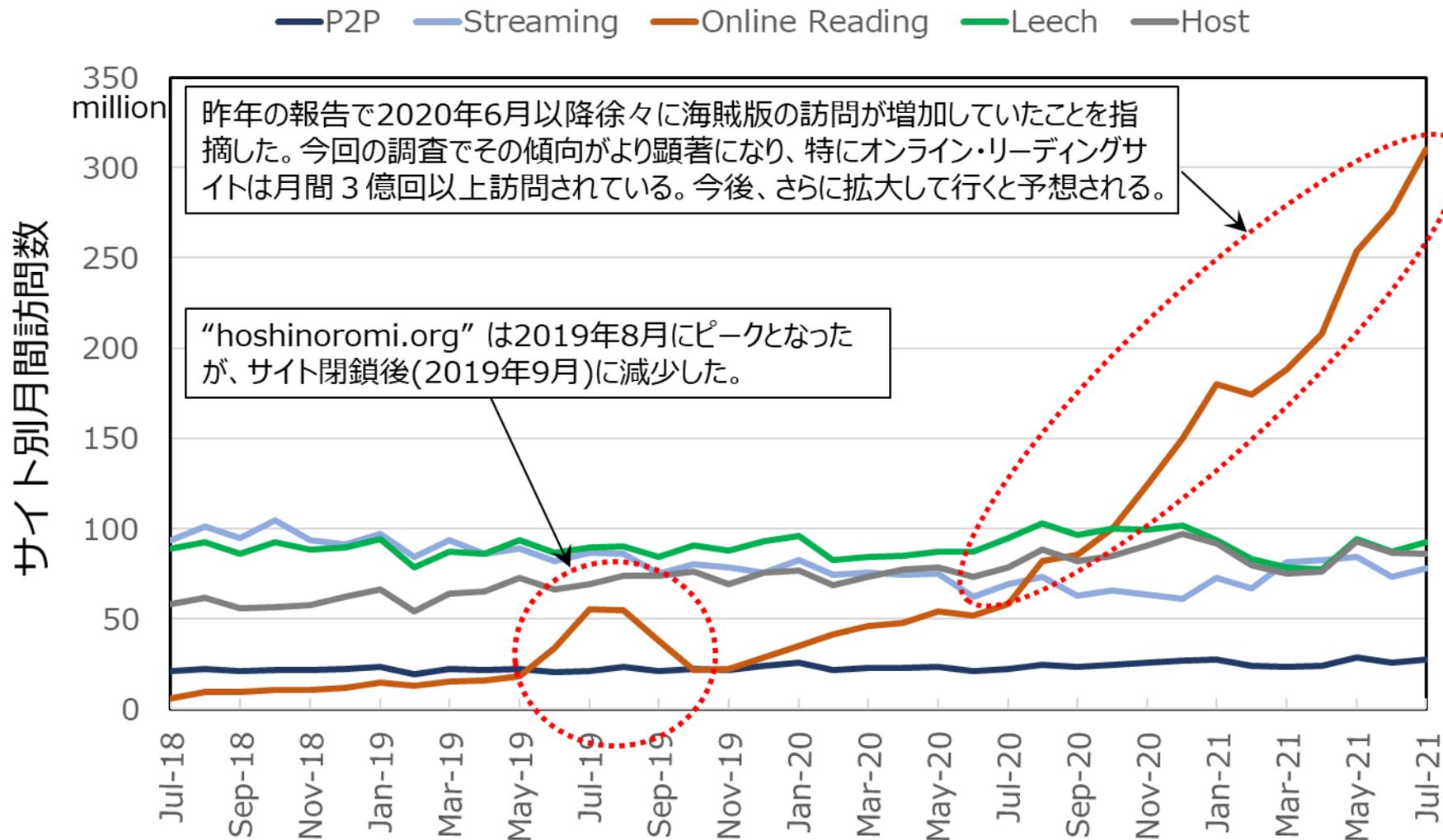


図7 サイトタイプ別の海賊版サイトへの月間訪問数

注) この調査は、2021年8月に取得したSimilarWebデータに基づいている。

## 9. 日本におけるデバイス別の海賊版サイトへの総訪問数(2018年7月～2021年7月)

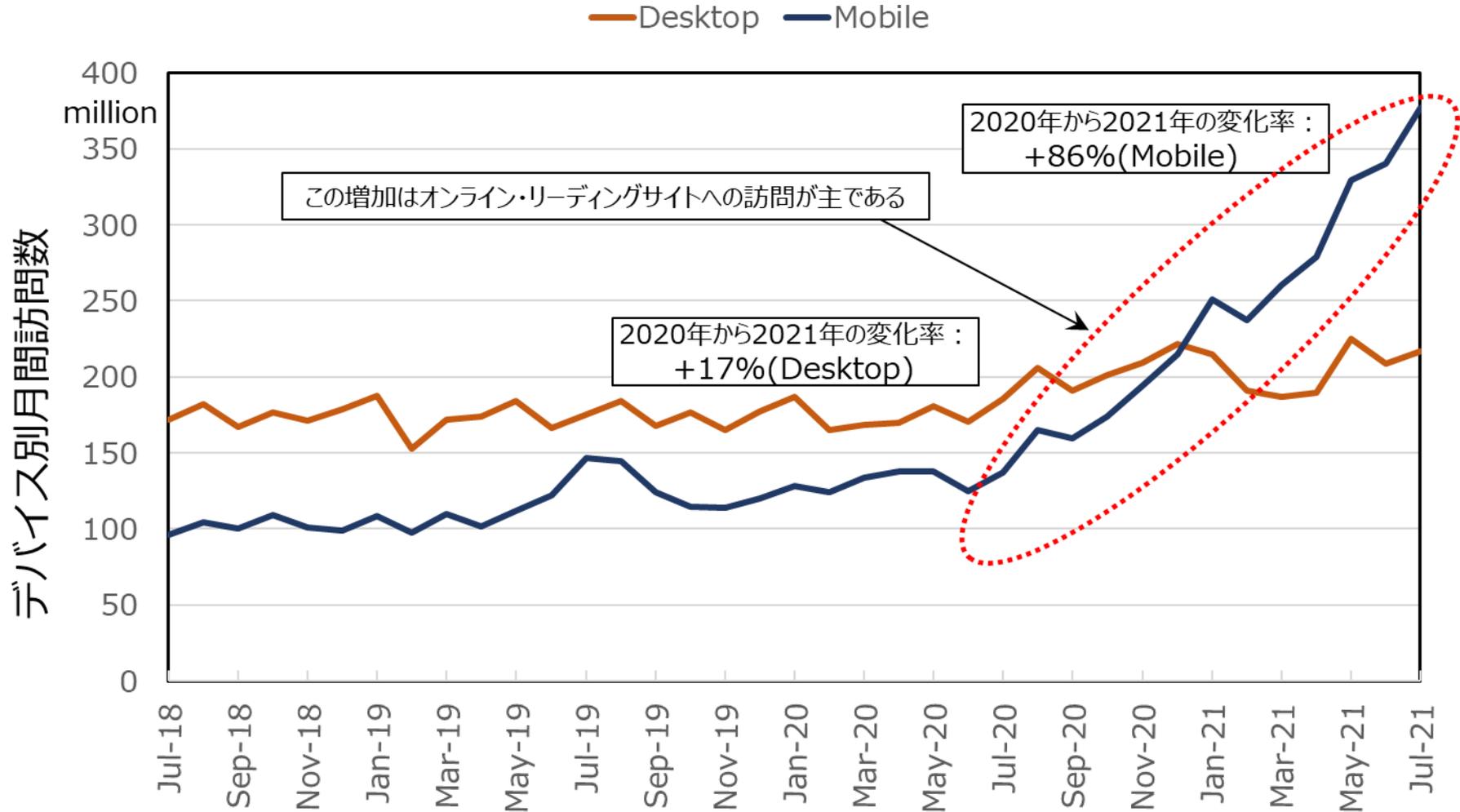


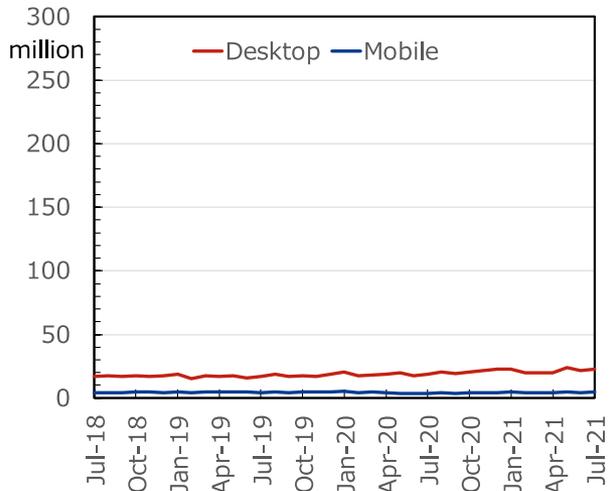
図8 日本におけるデバイス別の海賊版サイトへの総訪問数

注)

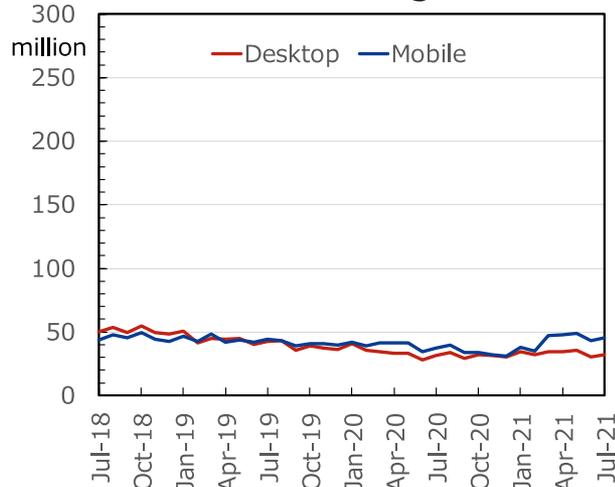
- 1) この調査は、2021年8月に取得したSimilarWebデータに基づいている。
- 2) 「変化率」の計算方法：  
 Ave20 = 2019年7月から2020年6月までの海賊版サイトへの月間平均訪問数  
 Ave21 = 2020年7月から2021年7月までの海賊版サイトへの月間平均訪問数  
 「変化率」= (Ave21-Ave 20) / Ave20として計算した。

# 10. デバイス別およびサイトタイプ別の訪問数推移

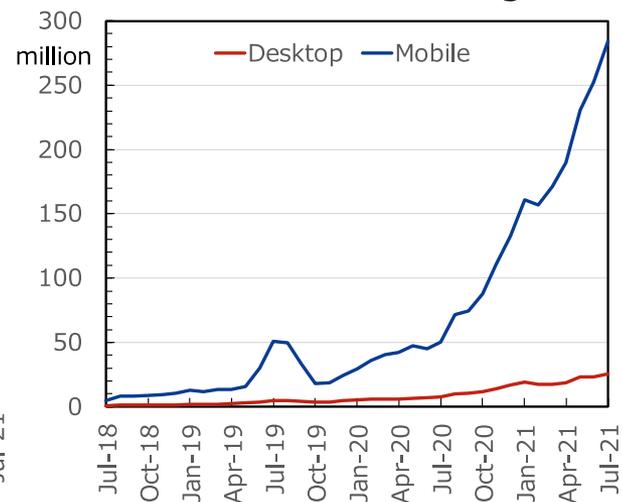
P2P



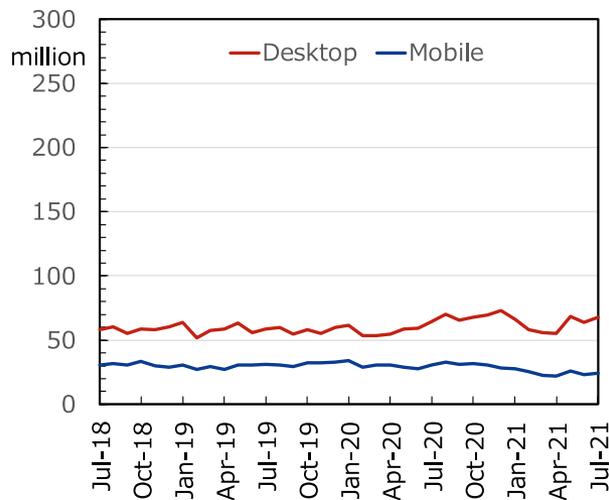
Streaming



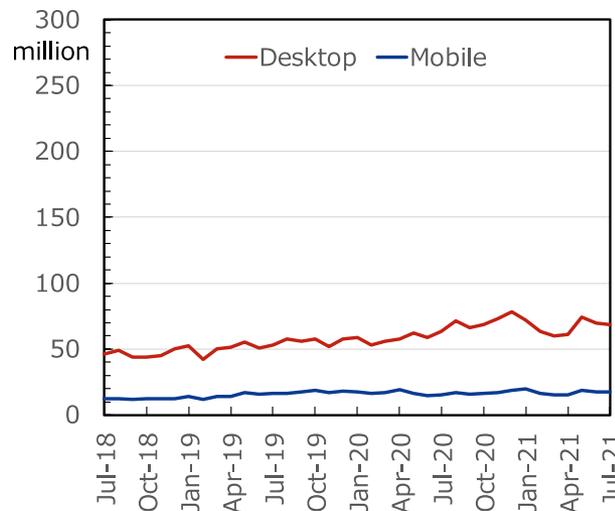
Online Reading



Leech



Host



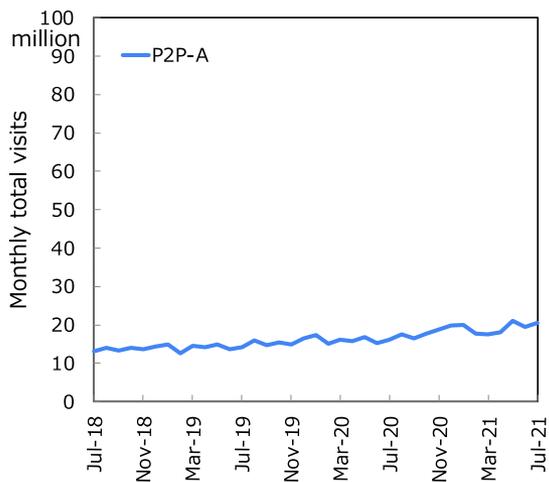
昨年の傾向と比較して、オンライン・リーディングサイトへの訪問が明らかに多く、そのほとんどがモバイルを使用している。

図9 日本におけるデバイス別およびサイトタイプ別の総訪問数  
(2018年7月～2021年7月)

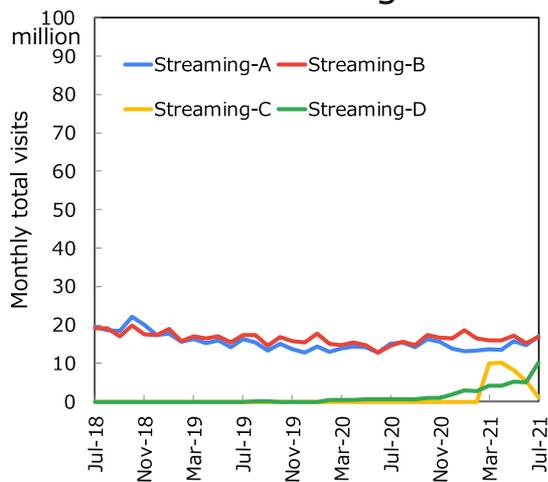
注) この調査は、2021年8月に取得したSimilarWebデータに基づいている。

# 11. サイト種類別の訪問数の傾向

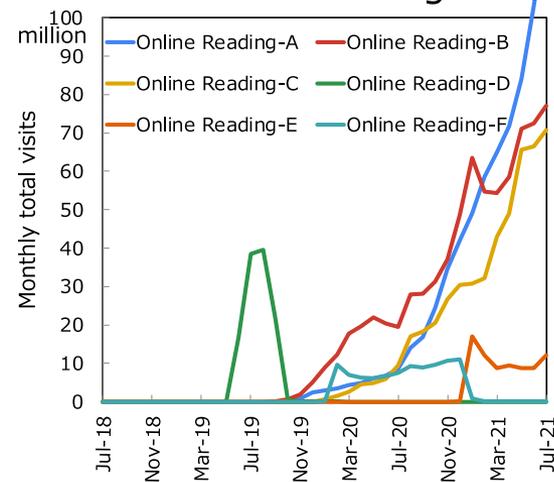
P2P



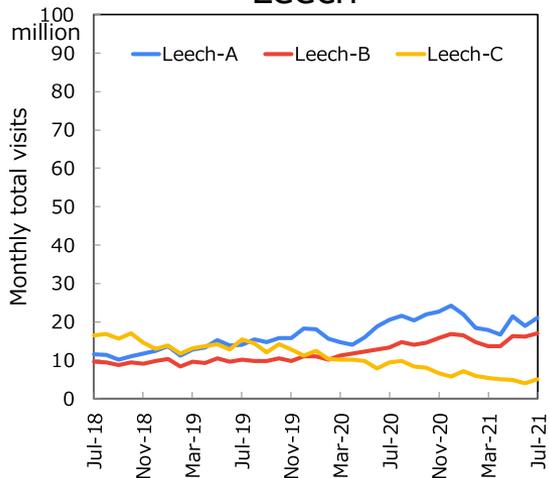
Streaming



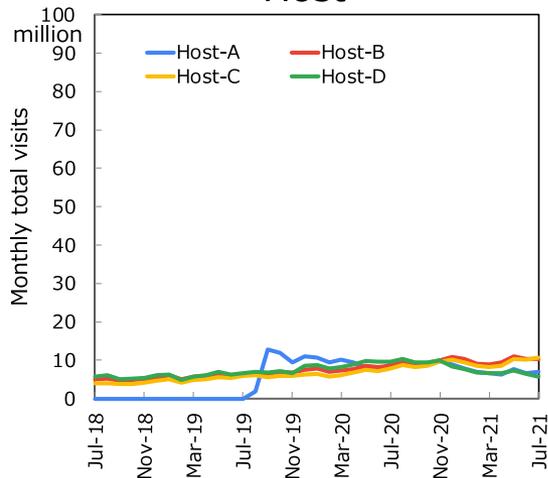
Online Reading



Leech



Host



オンライン・リーディングサイトへの訪問の増減が激しい。一方、他のサイトは変化が少ないが、継続して訪問が見られる。

図10 日本におけるサイト種類別に1,000万回以上訪問した海賊版サイトへの訪問数の傾向

注) この調査は、2021年8月に取得したSimilarWebデータに基づいている。

## 12. 日本における海賊版サイトへの総訪問数の推移(2017年7月～2021年7月)

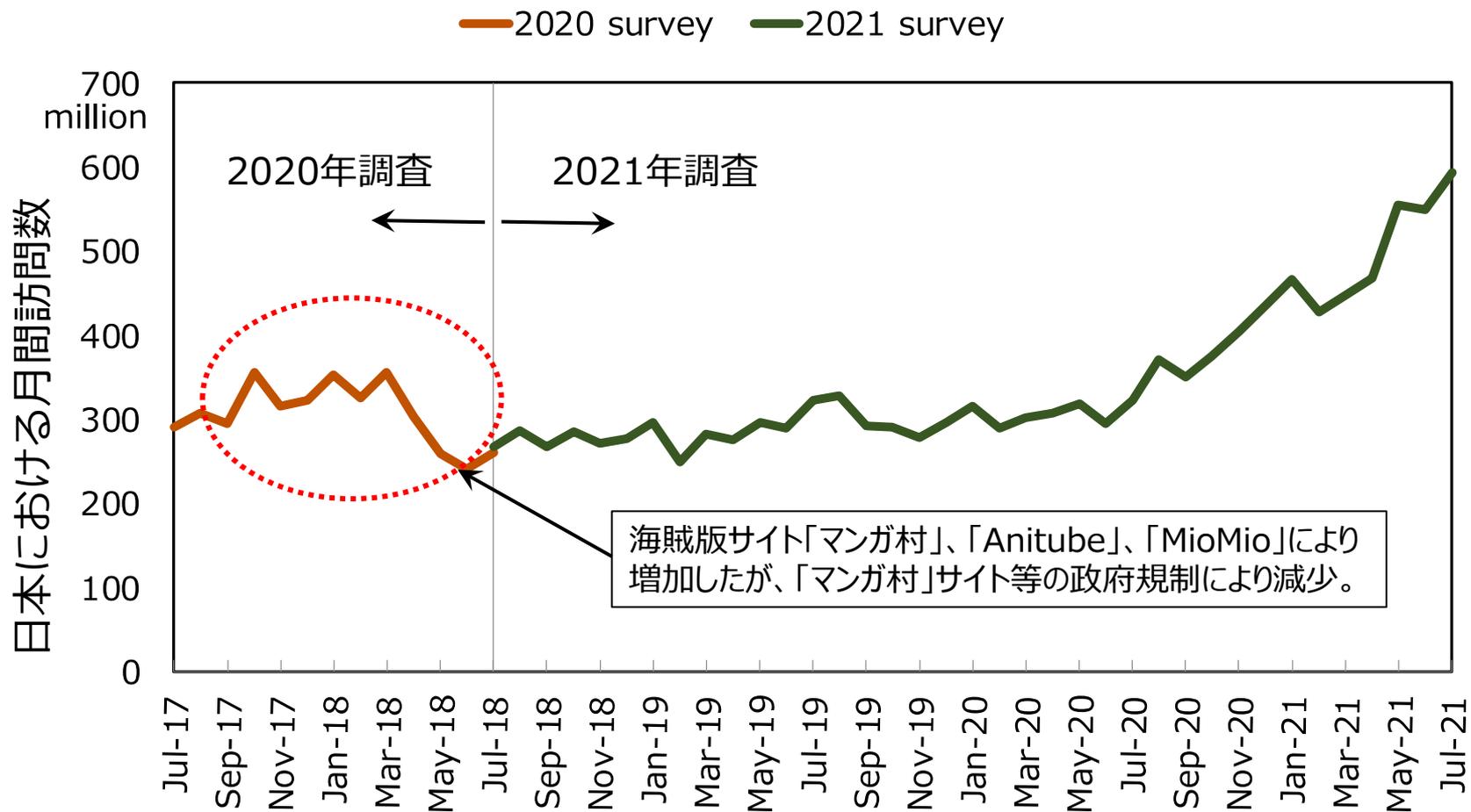


図11 2020年の調査結果を追加した総訪問数の推移(2017年7月～2021年7月)

注)

- 1) 2020年調査：合計731の海賊版サイト。調査は2020年6月に取得されたSimilarWebデータに基づいている。
- 2) 2021年調査：合計867件の海賊版サイト。調査は2021年8月に取得されたSimilarWebデータに基づいている。

### 13. 正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

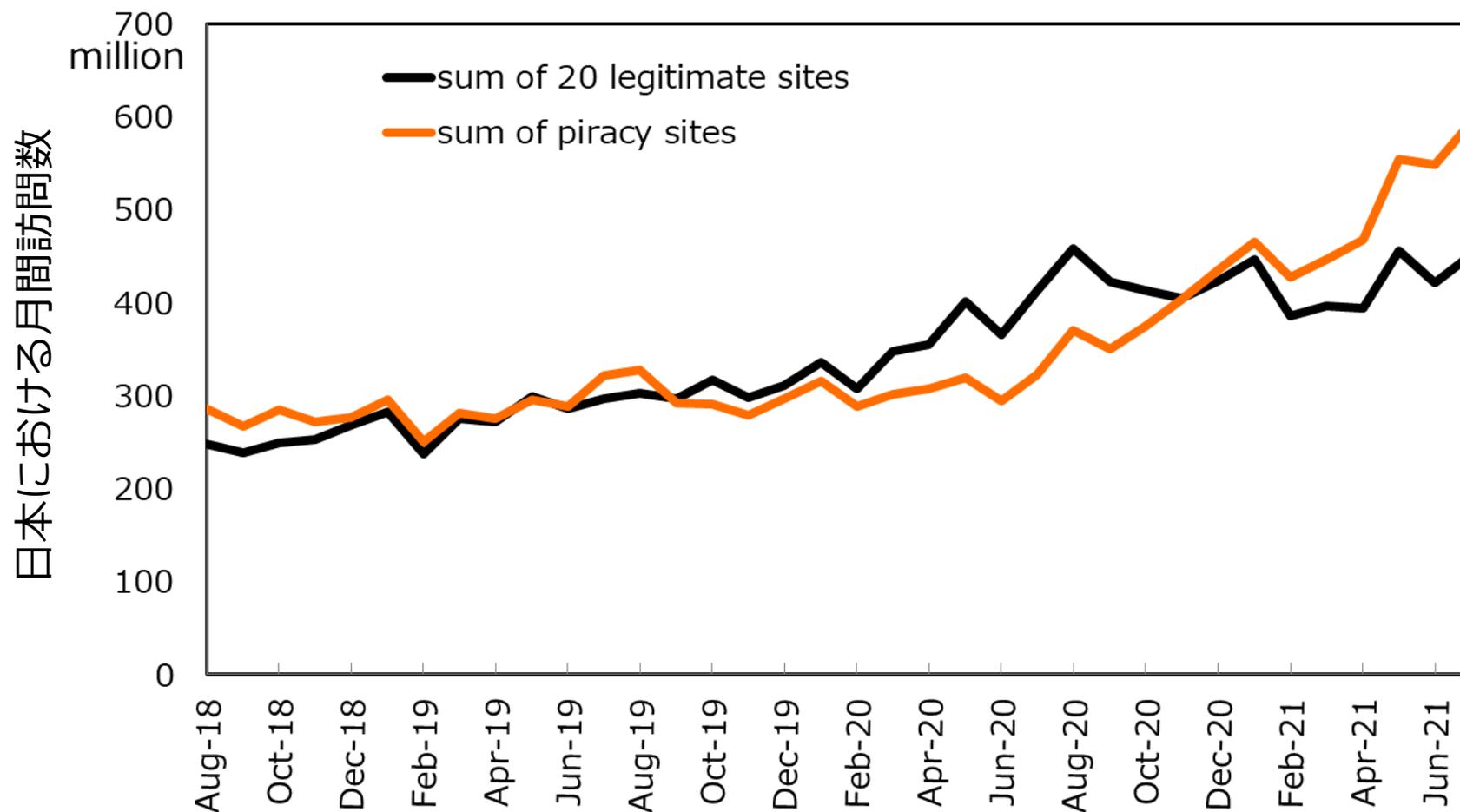


図12 正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

注)

「sum of 20 legitimate sites」は、20の主要な正規版サイトへの合計訪問数。

「sum of piracy sites」は、海賊版サイト867サイトへの訪問数の総数。

## 14. 動画系正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

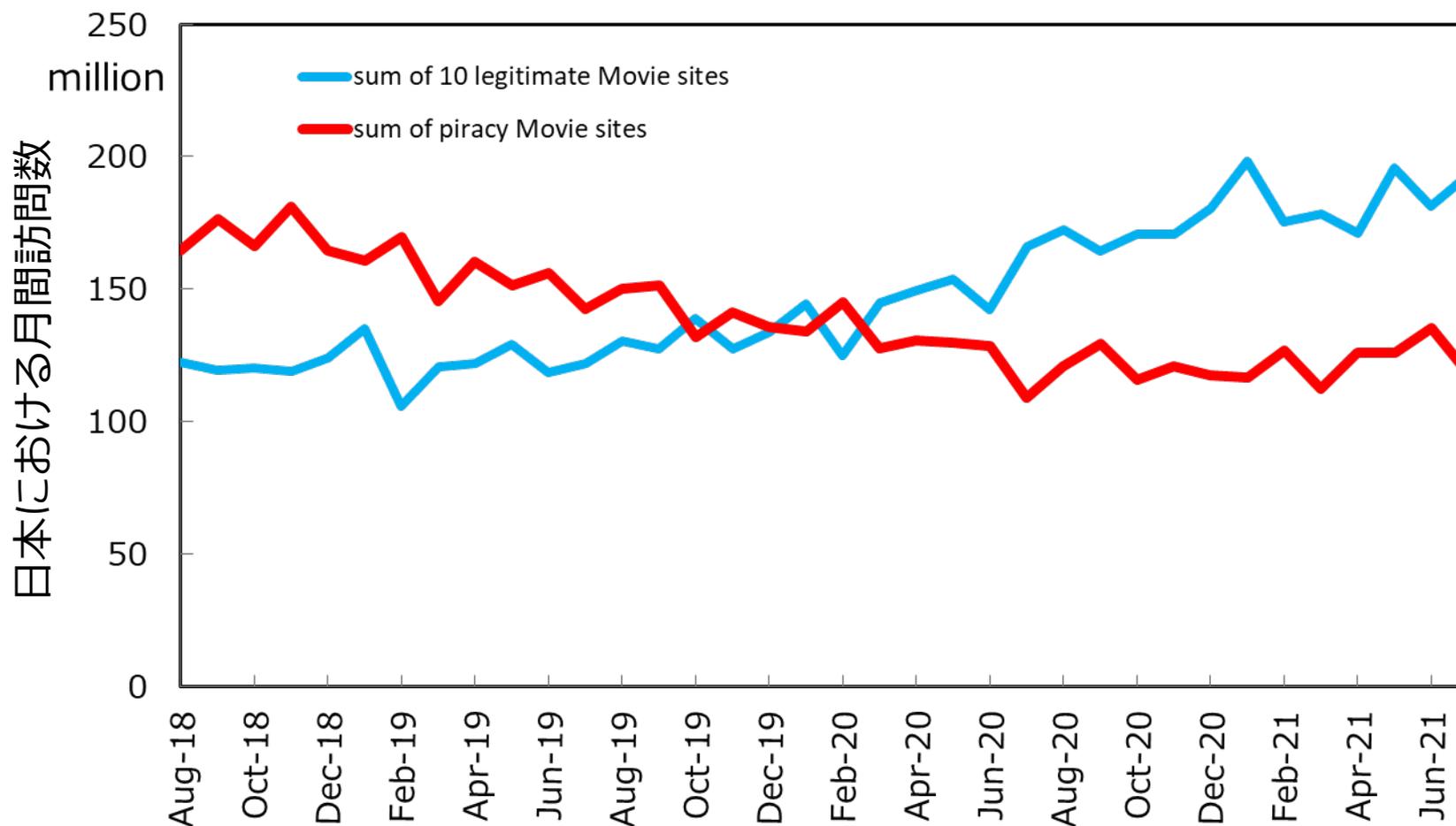


図13 動画系正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

注)

「sum of 10 legitimate Movie sites」は、10の主要な動画系正規版サイトへの合計訪問数。

「sum of piracy Movie sites」は、海賊版サイト867サイトのうちコンテンツタイプがAnime, Film, TVへの訪問数の総数。

## 15. マンガ系正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

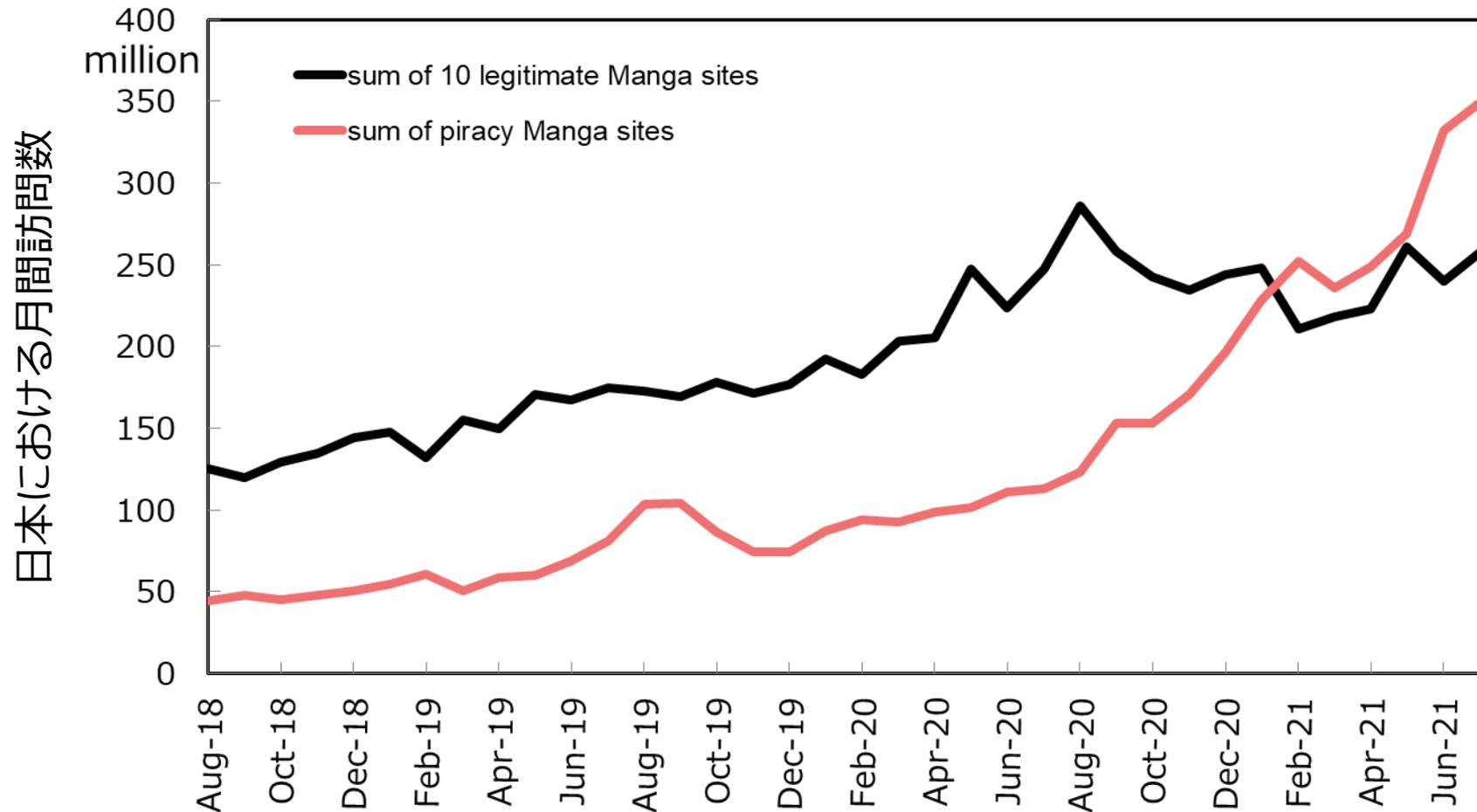


図14 マンガ系正規版サイトと海賊版サイトへの訪問数の推移

注)

「sum of 10 legitimate Manga sites」は、10の主要なマンガ系正規版サイトへの合計訪問数。

「sum of piracy Manga sites」は、海賊版サイト867サイトのうちコンテンツタイプがMangaへの訪問数の総数。

## 16. 結果と分析

前回は731サイトを調査したが、今回は新たに追加された136サイトを含む867サイトを調査した。その結果、以下のことが明らかになった。

1. 今回も日本からの訪問数が10万件以上のサイトを対象に調査を実施したが、サイト数は前回に比べ136サイト増加しており、海賊版サイトへの訪問数は依然として多い。
2. 図1から、特定のオンライン・リーディングサイトに頻繁にアクセスされていることがわかるが、図3からわかるように、オンライン・リーディングサイトの数はそれほど多くない。
3. 図5-1と図5-2から明らかなように、映画とマンガの海賊版サイトの数は約5%増加し、テレビはわずかに増加している。しかし、アニメは昨年から変わっていない。
4. 調査期間は3つに分けられ、各期間の月間訪問数の平均は以下の通りである。  
期間1：2018年7月～2019年6月平均：2億7900万  
期間2：2019年7月～2020年6月平均：3億300万  
期間3：2020年7月～2021年7月平均：4億4400万  
特に最近の増加は著しく、2021年7月の月間訪問数は約6億あった(図6)。

5. COVID-19パンデミックの影響で日本において外出が控えられた2020年6月以降、海賊版サイトへの訪問数が急増しており、オンライン・リーディングサイトへの訪問数が大幅に増加した。この傾向は今も続いている(図7)。
6. デバイス別では、昨年まではデスクトップからの訪問数が多かったが、今年は逆転し、モバイルからの訪問数は増え続けている。これは、オンライン・リーディングサイトへのアクセスにモバイルが使用されることが多いためである(図8、図9)。
7. 今年7月の海賊版サイトの総訪問数は約6億件で、「マンガ村」がピークを迎えた2018年3月のピークを大きく上回っている。
8. 日本における正規版サイトと海賊版サイトの訪問数の傾向について示した。この図を見ると、正規版サイトも徐々に増加しているが、海賊版サイトも同様に増加している。20サイトの比較ではあるが正規版サイトの利用者と拮抗している。2018年3月の政府の対策で一時的には海賊版サイトの訪問者は減少したが、その後増加に転じ、2020年6月以降は大幅に増加している。